

平成23年

パチンコ・パチスロ産業 賀詞交歓会を開催



1月25日(火)、第一ホテル東京において、業界関係者約430名の参加のもと、全日遊連を含む業界14団体合同の「パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会」が盛大にとり行われた。今回の賀詞交歓会の席上、「パチンコ・パチスロ産業21世紀委員会会員団体による、ばちんこ依存問題相談機関「リカバリーサポート・ネットワーク」の支援」と「ホール5団体宣言」が発表された。

開会に先駆け、賀詞交歓会に参加した14団体代表の代表者が登壇し、それぞれ紹介された。最初に、全日遊連 原田実理事長から「今、あらゆる産業が、その存在意義を問われている、そんな時代を迎えている。我々もまた、どうあるべきなのか、その答えは、業界に関わる全ての者で導き出していかなくてはならない。時代の変化という大きな波を乗り越えるためには、共に力を合わせ、團結していこう」との開会挨拶があった。続いて日工組 市原高明理事長、日電協 里見 治理事長から団体代表挨拶があった。

次に、昨年12月に行われたパチンコ・パチスロ産業21世紀会において、ばちんこ依存問題相談機関 特定非営利活動法人リカバリーサポート

ト・ネットワークの業界14団体での支援が決定したことが発表された。リカバリーサポート・ネットワーク 西村直之代表理事と、21世紀役員団体の代表である全日遊連 原田実理事長、日遊協 深谷友尋会長、日工組 市原理事長、日電協 里見理事長が壇上で固い握手を交わした。西村代表理事から「全日遊連の支援のもと依存問題に取り組む活動の始めて5年たち、これから業界全体の支援を受け活動を拡げていく機会をいただきたい。パチンコという娯楽に伴うリスクの対策について、精いっぱい取り組んでいきたい」との謝辞が述べられた。

続いて、全日遊連、日遊協、日本遊技産業経営者同友会(同友会)、余暇環境整備推進協議会(余暇進)、

パチンコ・チェーンストア協会(PCSA)による、現行法令の遵守による業界健全化の一層の推進を目的に、「ホール5団体風営法検討会」を設置し、風営法令及びその運用方法を検討することを盛り込んだ「ホール5団体宣言」が発表された。ホール系5団体を代表して、全日遊連 原田理事長、日遊協 深谷会長、同友会 高濱正敏代表理事、余暇進 宮脇福介代表理事、PCSA 加藤英則代表理事が壇上で固い握手を交わした。

来賓紹介に引き続き、来賓を代表して警察庁生活安全局保安課 加藤達也課長から「業界団体がより一層連携し、業界健全化に向けた取り組みを推進していくことに今年も期待したい」との挨拶があった。日遊協 深谷会長から乾杯の発声があり、歓談に入った。

歓談は終始和やかなムードのうちに行われ、賀詞交歓会は盛会のうちに終了した。(ホール5団体宣言の全文は本号14ページに掲載)

パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会

賀詞交歓会の模様



登壇した業界14団体の代表者



平成23年

パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会を開催



団体代表挨拶をする
日工組 市原理事長



開会挨拶をする
全日遊連 原田理事長



謝辞を述べるリカバリー
サポート・ネットワーク
西村代表理事



団体代表挨拶をする
日電協 里見理事長



乾杯の発声をする
日遊協 深谷会長



来賓挨拶を述べられる
警察庁保安課 加藤課長

パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会 参加団体

- 全日本遊技事業協同組合連合会
- 社団法人 日本遊技関連事業協会
- 日本遊技機工業組合
- 日本電動式遊技機工業協同組合
- 全国遊技機商業協同組合連合会
- 回胴式遊技機商業協同組合
- 遊技場自動補給装置工業組合
- 遊技場自動サービス機工業会
- 遊技場メダル自動補給装置工業会
- 一般社団法人 日本遊技産業経営者同友会
- 一般社団法人 余暇環境整備推進協議会
- 一般社団法人 パチンコ・チェーンストア協会
- 一般社団法人 電子認証システム協議会
- 一般社団法人 プリペイドシステム協会

以上 14団体



「ホール5団体宣言」発表後、回い握手を交わす
(写真右から)
PCSA 加藤代表理事、日遊協 深谷会長、
全日遊連 原田理事長、同友会 高濱代表理事、
余暇遊 宮協代表理事



「21世紀会による『リカバリーサポート・
ネットワーク』への支援」発表後、
回い握手を交わす(写真右から)
日工組 市原理事長、日電協 里見理事長、
全日遊連 原田理事長、
リカバリーサポート・ネットワーク 西村代表理事、
日遊協 深谷会長